

かんぽ生命と大阪大学との ESG 投資の推進に向けた
連携・協力に関する覚書の締結

株式会社かんぽ生命保険(東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 千田哲也、以下「かんぽ生命」)と国立大学法人大阪大学(大阪府吹田市、総長 西尾章治郎、以下「大阪大学」)は、共創による未来社会の創造とアカデミアを核とした資金循環の促進に向けた連携・協力を行うため、2023年1月31日に覚書を締結いたしました。

かんぽ生命は、ESG 投資方針^{※1}のもと、全運用資産に対し ESG を考慮し、持続可能な社会の実現と長期的な投資成果の向上を目指して、ESG 投資に取り組んでおります。「Well-being 向上」「地域と社会の発展」「環境保護への貢献」を重点取り組みテーマとし、かんぽ生命らしい“あたたかさ”の感じられる投資を通じて、広く SDGs の目標達成や社会課題の解決に貢献していくことを目指しています。

大阪大学は、第 4 期中期目標・計画期間(2022~2027 年度)に入るに際し策定した「OUマスタープラン」^{※2}のもと、カーボンニュートラルや SDGs の達成などによる持続可能な社会の実現に資する事業に資金を充当することで地球規模の課題を解決し、社会との共創により「生きがいを育む社会」を目指しています。

今回の覚書締結は、かんぽ生命と大阪大学が、上記のような、互いに描く未来社会のビジョンに共感したことによるものです。今後、両者は、インパクト投資^{※3}領域を中心に、アカデミアの研究成果を活用したベンチャー企業対象の資金供給に関する検討など、相互に連携・協力し、共に社会課題解決とイノベーション創出による未来社会の創造に努めてまいります。

※1 かんぽ生命 ESG 投資方針

<https://www.jp-life.japanpost.jp/aboutus/sustainability/esg/policy.html>

※2 OUマスタープラン

「生きがいを育む社会」を実現するため、学内外のステークホルダーとの対話を重ね、大学の活動の中心である「教育」「研究」「経営」をはじめ、すべての活動に繋がる中長期的な経営ビジョンとなるマスタープラン。

OU マスタープランの実現に向けた、第 4 期中期目標・計画期間の重点戦略及び主要取組をまとめた「OU マスタープラン 2027」は、以下の Web サイトをご参照ください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/strategy/ou-masterplan2027>

※3 インパクト投資

財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的・環境的インパクトを生み出すことを意図する投資行動

<株式会社かんぽ生命保険について>

かんぽ生命保険は、1916年に創業された簡易生命保険事業を起源としており、日本郵政グループの主要3事業の一つである生命保険業を担っています。

「お客さまから選ばれる真に日本一の保険会社を目指す」という経営方針のもと、全国津々浦々の直営店と郵便局ネットワークを通じて、お客さまに「保険」という安心をお届けし、お客さま一人ひとりの人生を「保険」の力で守り続けています。

<https://www.jp-life.japanpost.jp/>



<国立大学法人大阪大学について>

大阪大学は、1931年に帝国大学の一つとして創立された、11学部、15研究科、6附置研究所等を擁する我が国有数の研究型総合大学です。

「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、「社会変革に貢献する世界屈指のイノベーティブな大学」になることを目指しています。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja>

2022年4月には、国内の大学では初めてとなるサステナビリティボンド(愛称:「大阪大学 生きがいを育む社会創造債」)を発行しました。

